

（表の活用方法）

- この表は各県立学校が登山活動を計画する際、登山活動ができる山の範囲の確認及び生徒の力量にあった山岳・コースの選定を検討するための参考資料とする。
- 登山は技術的難易度A～Cの山とし、難易度DとEに該当する山岳・コースへの登山は行わない。
- 山行地は、参加生徒等の心身の発達、体力・技術の程度、これまでの山行等の経験の内容、経費等を考慮し、目的の達成に適したものを選定することが重要であり、特に安全面には十分配慮して選定する。
- 山行の可否については、その都度登山計画審査会における審査を経て決定する。表にある山岳・ルートは登山計画審査会の審査を免除するものではない。
- この表は随時更新していくものとする。
- この表は栃木県山岳遭難防止対策協議会作成の栃木県山のグレーディング（平成30年9月改訂）

目安	A	B	C	D	E
10					
9 2～3泊以上が適当					【周】大キレット（上高地）<北穂一穂>（長野県）
8				奥穂高岳（上高地）<瀧沢>（長野県）	【周】皇海山（飯山平）※4 【縦】八峰キレット（アルプス平駅・大谷原）（長野県）
7 1～2泊以上が適当		黒岩山（女夫測）※4		不帰キレット（猿倉・八方池山荘）（長野県）	
6		女峰山（二荒山神社）※1 大倉山（峰の茶屋駐車場）※2 【周】女峰山（梵字駐車場）※1	錫ヶ岳（湯元）※1	西穂高岳（上高地）（長野県）	
5 1泊以上が適当	黒滝山（光徳寺）※1 日留賢岳（小山氏宅）※1	北岳（広河原）<草すべり>（山梨県） 富士山（スバルライン五合目）（山梨県）	【周】大真名子山（梵字駐車場）※1 女峰山（霧降高原レストハウス）※1 鬼怒沼山（女夫測） 【周】白根山（湯元）※1※2 太郎山（光徳）※1	庚申山（飯山平） 【縦】黒槍岳、社山（千手ヶ浜）※1	
4	夕日岳（古峯神社駐車場） 【周】釈迦ヶ岳（小間々駐車場）※2 【周】丹勢山（清滝駐在所前バス停） 根元山、熊鷹山（学林口広場） 安戸山（道の駅湯の香しおばら） 中倉山（銅鑼水公園） 【周】赤雲山（赤雲沢駐車場） 夕日岳（細尾峠） 社山（中禅寺・立木観音） 【縦】尾瀬ヶ原→尾瀬沼（群馬県）	白根山（金精峠トンネル駐車場）※2 【縦】根名草山（金精峠トンネル駐車場） 男体山（中宮祠）※2 太郎山（梵字駐車場） 根名草山（金精峠トンネル駐車場） 三本槍岳（北温泉駐車場）※2 【周】尾出山（永野与州平バス停） 【縦】藤井富屋連峰（冒険活動センター）	仙丈ヶ岳（北沢峠）（長野県） 【縦】根名草山（北沢峠）（長野県） 赤岳（美濃戸）<南沢・文三郎>（長野県）		
3	【周】南月山（沼ッ原駐車場）※2 諏訪岳（栃本公園駐車場） 【周】半月山（中禅寺温泉） 【周】三枚石（古峯神社） 鷲鳴山（林道入口） 【縦】鳴虫山（鳴虫山登山口） 備前橋山（飯山平） 芝草山（登山口） 【周】寺久保山（雷電神社） 【周】鷲足山（いい里さがわ館） 【周】ミツモチ山（県民の森キャンプ場） 熊鷹山（学林口広場） 【周】異石山（大中寺） 鷲頂山（大駐車場）※2 【周】高山（竜頭滝） 【周】谷倉山（星野遺跡の森駐車場） 【周】花瓶山（うつぼ沢出合） 鳴内山（鳴内山入口） 葛老山（道の駅湯西川） 【周】湯殿山（彦谷自治会館） 【縦】大山（霧降高原レストハウス） 【縦】行道山（行道山浄因寺） 【縦】石草山（石草不動尊） 【周】両麓山（足利織姫神社） 【周】高峯（小貫） 茶臼岳（峰の茶屋駐車場）※2 【周】二股山（延命地藏尊） 【周】三床山（龍馬神社）	三本槍岳（峠の茶屋駐車場）※2 黒槍岳（千手ヶ浜） 【周】大小山（阿夫利神社） 【縦】羽賀場山（長安寺） 【周】仙人ヶ岳（岩切登山口） 【周】大鳥屋山（市営駐車場） 【周】南巻山（大川戸駐車場） 【周】半蔵山（ロマンチック村バス停） 赤達山（霧降高原レストハウス） 【周】三峰山（御嶽山神社） かまど倉、川北山（川北林道入口） 朝日岳（峠の茶屋駐車場）※2 【周】古賀志山（森林公園駐車場）	石裂山（加藤神社） 【縦】古賀志山（森林公園駐車場） 瑞籬山（瑞籬山荘）（山梨県）		
2 日帰り可能		【縦】筑波山（兼王院登山口） 至仏山（鳩待峠）（群馬県） 【縦】黒槍山・駒ヶ岳（群馬県）			
1	赤太郎山（土平） 鷲岳（鳥居） 南月山（山頂駅）※2 【縦】三義山（三義神社） 【周】丸山（霧降高原レストハウス） 【縦】長沙門山（茶臼山入口） 赤雲山（湖畔尾根コース登山口） 【周】羽黒山（鳥居） 【周】鷲足山、焼森山（ミツマタ群生地駐車場） 外山（神標バス停） 【周】鞍掛山（登山口） 【周】横根山（前日光ハイランドロッジ） 富士山（大沼） 茶臼岳（山頂駅）※2※5	【周】月山（ダムサイト広場） 【周】大小山（阿夫利神社）	【周】岩山（日吉神社）※3		
	A	B	C	D	E
	技術的難易度				
	右になるほど難易度が増す				
登山道	◇概ね整備済み ◇転んだ場合でも転落・滑落の可能性は低い ◇道迷いの心配は少ない	◇沢、崖、場所により雷瀑などを通過 ◇急な急下降がある ◇道が分かりにくい箇所がある ◇転んだ場所の転落・滑落事故につながる箇所がある	◇ハシゴ・くさり場、また、場所により雷瀑や波 渉箇所がある ◇ミスをするると転落・滑落などの事故になる箇所がある ◇案内標識が不十分な箇所も含まれる	◇厳しい岩壁や不安定なガレ場、ハシゴ・くさり場、暴風を必要とする箇所、場所により雷瀑や波渉箇所がある ◇手を使う急な急下降がある ◇ハシゴ・くさり場や案内標識などの人工的な補助は限定的で、転落・滑落の危険箇所が多い	◇緊張を強いられる厳しい岩壁の急下降が連続する ◇深い縦溝を必要とする箇所が連続する箇所がある

《凡例》
 () 登山口
 【周】 入山口と下山口は同じだが途中の経路が異なる周遊ルート
 【縦】 入山口と下山口が異なる縦走ルート
 <> 山名と登山口だけでは経路が特定できない場合の経由地
 斜体 県外の山

《注》
 ※1 当該ルートは体力度4（1泊以上が適当）以上であるが、ルート中に宿泊できる小屋やテント場がない。登山者によっては日没までに下山できない恐れがあるので注意する。
 ※2 当該ルートは火山又はその周辺の山である。登山前に火山情報を確認する。
 ※3 一番岩のくさり場を通過するルートを選択した場合、難易度はDとなる。
 ※4 ルート中に宿泊施設はあるが、宿泊施設からの行程が長く、登山者によっては日没までに下山できない恐れがあるので注意する。
 ※5 足場が不安定な箇所あり。下りは転倒・転落の危険があるので注意する。

（留意事項）
 1 この表は、無積雪・天候良好の条件のもと、ルート固有の地形的特徴について体力度と難易度を評価したものである。実際の登山体力度、難易度以外に悪天候、残雪、体調、その他偶発的な要因による様々なリスクがあるので、それらにも配慮した計画を立てることが必要である。
 2 気象や地震などの影響により登山道が悪化することがあるので注意する。
 3 この表に記載した山岳・ルートは比較的登山者が多いものから選定したもので、必ずしも登山を推奨する山岳・ルートではない。整備・維持管理されていない場合がある。またルートの通行や山頂への到達を保証するものではない。

